

2022-23 年度  
福山西ロータリークラブ

# 例会情報

第1508回(15)

会長 笹田 博之 幹事 内山 春夫

クラブ会長テーマ



「想像力を高めて変化に対応、社会に貢献」

日時	2022年 11月8日(火) 12:30 ~
場所	福山ニューキャッスルホテル
例会行事	点鐘・ソング「我等の生業」 ゲスト・ビジターの紹介（出席報告参照） 会長報告 幹事報告 出席報告 S A A 報告 スマイル報告 プログラム情報 その他報告
その他情報	メイクアップ情報（来週分） メイクアップ情報（再来週分） 今後の行事予定 クラブ活動報告



IMAGINE  
ROTARY

## 【 会 長 報 告 】

今月はロータリー財団月間で、その期間中は世界インターアクト週間も含まれています。インターアクトについては私自身認識不足の為、その生い立ちを調べてみますとインターアクトクラブはロータリークラブにより提唱された 12 歳から 18 歳までの青少年、または高校生のための社会奉仕クラブで日本においては高等学校の福祉・ボランティア系のクラブ活動・サークルとして置かれることが一般的でまれに高校に属さない(地域クラブ)として活動するクラブもあるそうです。奉仕の精神と国際理解を青少年に付与するために設立され、提唱クラブは指導、助言、監督の責任をもっている。同様の趣旨で 18 歳から 30 歳の若者の為のプログラムとしてロータリークラブがあり両アクトはロータリー直営の青少年奉仕活動プログラムであるとのこと。

さて先週の卓話にありましたように国内においても近年の森林開発による環境破壊により野生動物の生息域が狭められ、それにより野生動物の生態系に大きく影響してくるため野生動物のいくつかの種は今後状況によっては絶滅危惧種になるものとおもわれます。陸地、海の自然環境・自然サイクルの保全を人間みずからが守っていくことは人類の未来の繁栄、そして貴重な野生動物との共存のためのおおきなファクターになろうかとおもいます。

さて話は変わりますが先日ネットに海洋生物のことについてですが興味深いニュースがアップされてましたので少しお話しさせていただきます。その内容はホオジロザメが多数生息する南アフリカの生息海域からホオジロザメがシャチを恐れ、強い恐怖をいだきほとんどが逃げ出したとのニュースです。ホオジロザメは皆さんご存知のように映画(ジョーズ)にでてくるサメのなかで最も狂暴なサメで成長すると体長約 5 メートル体重 2 トンに達する巨大ザメで海洋生物最強だと思われませんが、実は海洋生物生態系の頂点に君臨するのは哺乳類であるシャチです。成長すると体長約 7 メートル。体重は 4 トンでホオジロザメの約倍です。家族を中心とした群れで活動して知能が非常に高く海の最強ハンターです。自然界に生息するシャチはまず人間を襲うことはありませんが、シャチは栄養豊富でホオジロザメの体重の 25%を占める肝臓を狙って襲うそうです。軟骨・骨格動物のサメは哺乳類で頑丈な骨格をもつシャチに高速で体当たりされると内臓にダメージを受けて身動きできず巨大なホオジロザメもなすすべもないそうです。そしてシャチはそれこそ恐竜のような大きな口に上下にはえた頑丈な歯で柔らかいサメの腹部を食いちぎり巨大な肝臓だけを引きずりだして食べるそうです。事実生息海域にちかい海岸には肝臓のみ食い尽くされたホオジロザメの死骸がよく打ち上げられるそうです。ユーチューブには洋上からドローンで撮影され 2 頭のシャチが巨大なホオジロザメを実際に襲う動画もアップされています。私自身大変興味深く、実際にこの目でみたい願望にかられる次第です。

さて本日のプログラムは第 2710 地区財団委員の三吉様をお招きしての財団関係に関する卓話となっています。三吉様、本日はよろしく願いいたします。

# 【プログラム情報】

## 《ゲスト卓話》



国際ロータリー第2710地区 ロータリー財団委員会  
VTT小委員長 三吉 孝治 様

【ロータリー財団の変更点について】

“世界でよいことをしよう”  
2022-23年度 ロータリー財団卓話

The Rotary Foundation

2021.7.1～  
『ロータリー財団の変更点について』

1. 『環境』 7つの重点分野
2. 資金モデルの変更

国際ロータリー第2710地区 ロータリー財団委員会

『環境』が追加されて  
7つの重点分野に

『環境』  
天然資源の保全と保護を強化し、  
環境の持続可能性を高め、  
人と環境との調和を促すグローバルな活動を  
支援

ロータリーの  
重点分野

### 1 資金モデルの変更理由 ～WF枯渇による資金不足の解消

グローバル補助金の需要が高まり、年次基金への寄付のペースを大きく上回っているため、年度途中で国際財団活動資金（WF）が枯渇し、グローバル補助金申請のすべてに補助金を授与できない状況となっています。

今年度には、複数の経費削減策が取られ、財団の運営準備金と国際ロータリーの予算剰余から1500万ドルを国際財団活動資金（WF）に充て、合計で追加2000万ドル近くが今年度に利用可能となりましたが、それでも今後提出される申請に充足するために十分ではありません。

グローバル補助金の需要の高まりから、今年度に（そしておそらく来年度も）資金不足が生じることが予想されます。

### 2 資金モデルの変更点 『十分なWFの拡充のために』

1. ポリオプラスへのDDF寄贈に対するWF上乗せが50%に引下げ
2. グローバル補助金のためのDDFに対するWF上乗せが80%に引下げ
3. グローバル補助金のためのクラブCashに対するWF上乗せが無くなりました
4. 年次基金（シェア）が運営費として5%を引かれて  
DDF(地区財団活動資金)とWF(国際財団活動資金)に二分される
5. 未使用DDFの繰越は5年間のみとする

WF上乗せの引き下げ & 打ち切り

運営費をDDFから引く

未使用DDFをWFに繰り入れる

### 3 資金モデルの変更点 ・WF上乗せ分の引き下げ(ポリオプラス)

1. ポリオプラスへのDDF寄贈に対するWF上乗せが50%に引下げ

これまででは、 $1+1=2(a)$   $(a) \times 2=4(b)$   $(a)+(b)=6$  でした。

### 4 資金モデルの変更点 ・WF上乗せ分の引き下げ&打ち切り(グローバル補助金)

2. グローバル補助金のためのDDFに対するWF上乗せが80%に引下げ
3. グローバル補助金のためのクラブCashに対するWF上乗せが無くなりました

	旧	新	旧	新	旧	新	旧	新
クラブCash	3,400	3,700	4,000	5,000	10,000			
DDF	13,600	13,600	14,800	14,800	16,000	16,000	20,000	20,000
WFクラブCash	1,700	0	1,650	0	2,000	0	2,500	0
WF DDF分	13,600	10,880	14,800	11,840	16,000	12,800	20,000	16,000
合計	32,300	27,880	35,150	30,340	38,000	32,800	47,500	41,000

→ 30% ↓  
→ 100% ↓  
→ 20%

5

6

**資金モデルの変更点**  
- 運営費をDDFからも拠出

4. 年次基金（シェア）が運営費として5%を引かれて  
DDF(地区財団活動資金)とWF(国際財団活動資金)に二分される



7

**資金モデルの変更点**  
- 未使用DDFをWFへ

5. 未使用DDFの繰越は5年間のみとする  
未使用DDFの繰越期間



8

**“世界でよいことをしよう”**

The Rotary Foundation

諸々の社会奉仕を  
今まで通りに実行していくには、  
医療・教育・その他の  
社会奉仕の分野において  
世界でよいことをするための  
基金を作るのが  
極めて適切であると認められる  
～アーチ・C・クラブ 1917年アトランタ国際大会にて～

『ご静聴ありがとうございました。』

国際ロータリー第2710地区 ロータリー財団委員会

9

**【シェアシステム】 (2021-22年度実績)**

※管理費5%を引かれてシェアされると思われていたが、2022.10.12時点の RIサイト資料では引かれていなかった。⇒

**【シェアシステム】**  
世界中のロータリアンと資産  
をシェアする(共有)  
意志決定の一部権限を地区  
にシェアする(分与)

3年前(208-19年度)の年次基金 \$463,388.38  
直前までの恒久基金運用益 \$80,093.16  
\$543,431.54

47.5%

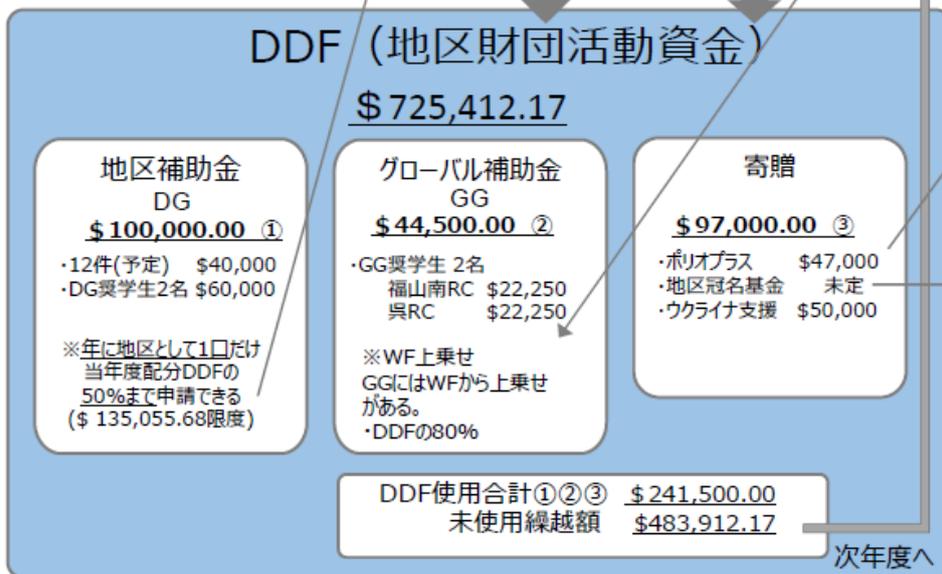
運営費(5%) : \$0

**WF** (国際財団活動資金)  
\$271,715.77

当年度シェア配分 : \$271,715.77

47.5%

前年度(2020-21年度)からの繰越分 : \$453,696.40



**ポリオ撲滅プログラム**(使途指定寄付)  
世界ポリオ撲滅推進活動 (GPEI)  
※ロータリアン個人はクラブ  
から直接寄付、地区は  
DDFから寄贈

**地区冠名基金**  
2710地区では2019年  
にグローバル補助金に使  
途指定した冠名基金を新  
設しました。  
累積基金が25万ドルを達  
成すると2710地区が優  
先的にグローバル補助金  
を使用することができます。  
また冠名基金は恒久基金  
でもあるので、その運用益  
を地区が得ることができ  
ます。

**DDF (District Designated Fund)**  
地区財団活動資金  
WF (World Fund)  
国際財団活動資金  
DG (District Fund)  
地区補助金  
GG (Global Fund)  
グローバル補助金

**【DDF(地区財団活動資金)を地区が現金で持っているわけではありません。】**  
財団本部から地区に振り込まれるのはDGだけです。地区は「DDFを使用する権利(オプション)」を持って  
いるだけです。  
権利を行使する(使用する)ためには財団本部に申請します。



# 【その他報告】

## 《各種表彰等》

### 【誕生日】



《11月12日生まれ 尾熊 孝典 さん》

### 【皆出席】



《皆出席通算 32年 小田 宗市 さん / 皆出席 1年 大植 栄 さん》

《第 1508 回例会 BGM♪》

・鹿内要秀さん選曲

『♪ハワイアンJポップ♪』